

第38回 個別医療における認定再生委員会等委員会議事録

開催日時：令和3年3月24日（水）16:00～16:25

場所：医療法人社団博心厚生会東京キャンサークリニック9階

及び各自所在地をWebで結んでのZoom会議

参加者：【委員】笹田亜麻子（区分a-1、（委員会設置者との利害関係あり））

水上 治（区分a-1）

多田 和弘（区分a-1）

長谷川記子（区分a-2）

石井麦生（区分b）

小玉大介（区分c）

計6名

【オブザーバー】阿部博幸（委員会発起人）

阿部みな子（区分a-1、進行役として参加（利害関係あり））

山田江津子（事務局）

吉田真美（行政書士）

計4名

議事録作成者：吉田真美

定刻になり、委員・オブザーバー全員と回線がつながっていることを確認し、委員会発起人である阿部博幸からの開会の挨拶の後、委員会成立要件（1. 5名以上の出席 2. 男女各1名以上の出席 3. ①再生医療等について、十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者を含む医学又は医療の専門家②法律の専門家③一般の立場の者の全ての領域が出席 4. 委員のうち審査対象医療機関と利害関係を有さない委員が過半数である、5. 認定委員設置者と利害関係の無い委員2名以上の出席）が満たされていることを確認した上で開会が宣された。

第一号議案 担当医師追加申請（サンテクリニック）の件

議題に入り、議長が医療法人社団桜伸会 サンテクリニックから、再生医療に関わる登録医師を1名（山本晋士医師）を追加登録したい旨の申し出があったことを述べた。

事前に配布していた資料を参加者一同にて確認の上、医療法人社団桜伸会 サンテクリニックの管理者となった学会参加中の山本医師の代理として医療法人社団桜伸会 秘書栗田氏が参加し、質疑応答を行った。質疑内容は以下の通り。

①経験について

山本先生の常勤先と、既に登録済みのさくらクリニック及び今回登録を行うサンテクリニックでの勤務についての説明を。

→山本医師は松戸整形外科で常勤医師として勤務している。その傍ら以前よりさくらクリニックにおいて非常勤医師として勤務しているが、患者様の状況によっては現在勤務している水曜日の出勤先がサンテクリニックになる場合もある。そのため、両院において同様の治療を行える体制を整えたい。

②臨床研究・治療の経験について

履歴書には慢性疼痛に対する臨床研究参加と臨床（治療）の両記載があるが、安全性について確認をしているのは現状のさくらクリニックにおける臨床（治療）に関してという理解で間違いないか。

→間違いない。

③医師の専門性について

整形外科を専門とする医師であり、臨床研究参加経験も多数あるようだが、さくらクリニック及び今後サンテクリニックにおいて行っている（行う）治療はがんに対する再生医療という認識で間違いないか。

→間違いない。

以上のやり取りを経て、栗田氏は退席した。

その後追加申請についての可否を確認したところ、参加委員一同異議なく承認した。

第二号議案 定期報告に関する審査

議長から 1. 医療法人花葉会 船塚クリニック（宮崎県宮崎市船塚 3 丁目 114 番 2） 2. グレースメディカルクリニック（熊本市東区佐土原町 1-16-36） 3. 医療法人社団桜伸会 さくらクリニック（東京都渋谷区渋谷 1-16-9 渋谷 KI ビル 3 階） 4. 医療法人社団桜伸会 サンテクリニック（東京都中央区銀座 8-12-15 全国燃料会館ビル 2F） 5. 医療法人社団博心厚生会 ふくろうクリニック（東京都千代田区九段北 1-10-9 九段 VIGAS ビル B1F）の 5 院が定期報告期限を迎えるため、実績に基づき継続可否の審議を行う旨説明があった。

各院の再生医療提供実績表に基づき、状況の報告がなされた。

1. 医療法人花葉会 船塚クリニック 【管理者：日高 淑晶／報告書受領日：令和 3 年 3 月 10 日】

症例数（投与数）：NK1 例（2 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状 1 例（2 回）。

1 クール終了（評価対象）0 例。

今後も継続希望あり。

2. グレースメディカルクリニック 【管理者：伊藤 信久／報告書受領日：令和 3 年 2 月 18 日】

症例数（投与数）：NK0 例（0 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。

1 クール終了（評価対象）0 例。

今後も継続希望あり。

3. 医療法人社団桜伸会 さくらクリニック

【管理者：吉田 治／報告書受領日：令和 3 年 3 月 11 日】

症例数（投与数）：NK0 例（0 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。

1 クール終了（評価対象）0 例。

今後も継続希望あり。

4. 医療法人社団桜伸会 サンテククリニック

【管理者：澤田 威生／報告書受領日：令和 3 年 3 月 11 日】

症例数（投与数）：NK0 例（0 回）、NKT（MIX）8 例（9 回）、樹状 0 例（0 回）。

1 クール終了（評価対象）0 例。

今後も継続希望あり。

5. 医療法人社団博心厚生会 ふくろうクリニック

【管理者：阿部 博幸／報告書受領日：令和 3 年 2 月 25 日】

症例数（投与数）：NK0 例（0 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。

1 クール終了（評価対象）0 例。

今後も継続希望あり。

この後、1 クール終了（評価対象）となっている症例が 0 件であることについての議論が行われた。コロナ禍によってインバウンドが大幅に減った結果として、これまで海外からの患者需要を主に対応していた院が軒並み 1 クール終了できない、または治療自体が行えないという状況になっていること等がある。そのため、次回報告以降で現在中断となっている方々の治療が再開され、1 クール終了者として報告されるかもしれないが、投与間隔があいてしまうことによって望むような結果が得られない可能性があること、についての情報共有が行われた。

その他は特に質疑が無く決議に入った。

各院に対する採決を行い、1. 2. 3. 4. 5. の全ての院への現在の提供状況及び今後の提供を、参加委員一同異議なく挙手により承認した。

委員会発起人 阿部博幸は閉会を宣した。

以上

（ 16 時 25 分 ）